



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2019年2月1日号



企画展示「初公開！伝国メラング家で見つかった横須賀製鉄所資料」開催中！

◆学芸員自然と歴史のたより◆

-----  
冬の魚「鯨（このしろ）」  
-----

魚偏に冬と書いて「コノシロ」と読みます。

コノシロ *Konosirus punctatus* (Temminck et Schlegel, 1846) は江戸時代の末期に長崎出島のオランダ商館のドイツ人医師であったフィリップ・フランツ・フォン・シーボルトがオランダのライデン博物館に持ち込んだ標本をもとに、1846年、当時のライデン博物館館長のコンラート・ヤコブ・テミンクと同博物館の動物部長だったヘルマン・シュレーゲルによって新種として発表された魚で、プランクトンを食べ、北海道南部～九州南部の内湾や河口域などで大量に漁獲される魚です。

日本では古くは「都奈之（つなし）」と呼ばれ、万葉集の中で大伴家持が長歌の中でその名を歌い、富山県氷見市には「つなしとる ひみのえすぎて」という大伴家持の歌碑が立てられています。

「つなし」という名は現在でも東海地方より西の地域で、おもに小型・中型の個体に対して地方名として残っていますが、そのほかに30近い地方名（方言）があることから、各地で昔から親しまれていた魚であったと考えられます。

また、コノシロは成長にともなって呼び名が変わる「出世魚」としても有名で、関東地方では体長4～5cmのものを「シンコ」、6～10cmのものを「コハダ」、15cm前後のものを「ナカズミ」、約17cmを超えると「コノシロ」と呼びます。

コノシロは小骨が多いことから小型のものの方がおいしいとされ、江戸前寿司では定番の「光もの」の寿司ネタとしてシンコやコハダが用いられます。ナカズミやコノシロのサイズになると味はよくても骨が硬くなって食べにくくなるため、あまり好まれなくなってしまう。

旬の時期はというと、シンコは初夏～初秋、コハダは秋～初冬、コノシロは春の産卵期以外

はいつでもおいしいのですが、やはり終だけあって冬がおすすです。  
横須賀市の周辺では、東京湾の底引き網や刺し網でたくさん漁獲されるほか、平作川の下流  
～河口では春～初夏に橋の上から群れで泳ぐ姿が見られることがあります。  
(海洋生物担当：萩原)

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/26476>

◆ 展示情報 ◆

企画展示「初公開！仏国メラング家で見つかった横須賀製鉄所資料」  
2019年3月24日（日）まで

フランスに伝わった新規収蔵資料を一堂に展示！  
日仏交流160周年目にあたる2018年、博物館では、フランスに残されていた横須賀製鉄所  
の貴重な資料を新たに収蔵しました。  
資料は、横須賀製鉄所のフランス人製図工長メラングの子孫に伝来したものです。  
メラングは、日本初の洋式灯台である「観音埼灯台」の製図を担当した重要人物で、部下の  
製図エバスティアンは、「世界遺産富岡製糸場」の設計に関わりました。  
幕末・明治の横須賀の写真や日記、図面など貴重なコレクションの数々をご覧ください。

おもなみどころ

- ☆幕末・明治の横須賀の写真！ 写真資料一式をパネル展示します。
- ☆むかしの地図！ 東京湾沿岸部の古地図に横須賀の地名がたくさん登場します。
- ☆文献資料群！ メラングの横須賀製鉄所の名刺や文書、日記など。

【関連行事】

展示解説 2019年3月9日（土） いずれも13:00～14:00 本館特別展示室 参加自由  
フランスから収集した各資料を学芸員とともに鑑賞します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25325>

トピックス展示「さよなら平成展」

2019年5月6日（月）まで

---

残りわずかとなった「平成」を振り返るため、貴重な博物館資料だけでなく、新聞や書籍、コンピュータや玩具などの身近な商品を10点ほど展示します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26397>

---

トピックス展示「新着標本 2019」

2019年2月2日（土）～2019年3月10日（日）

---

博物館では毎年、採集や寄贈によって多数の資料を受け入れています。

「新着標本 2019」では、今年度に新しく受け入れた標本や、新しく分類・整理を終えた標本など、さまざまな分野の未公開の標本のうち、よりすぐりの一部について紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26399>

◆イベント情報 ◆

---

博物館教室「三浦半島の民俗」

2019年2月27日（水）、3月9日（土）全2回

---

事前申込制。

道具の供養について学習し、3月9日は走水神社で針供養を見学します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25360>

---

野外学習「近代化遺産ツアー 2」

2019年3月15日（金）

---

事前申込制。

横須賀市内に残る歴史的建造物と街並みについて、テーマを設定して見学します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25368>

---

野外学習「三浦半島の遺跡めぐり 2」

2019年3月22日（金）

---

事前申込制。

三浦半島の歴史を形成してきた主要な遺跡群を現地で見学し、各遺跡の有する特徴や時代背景などを解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25374>

---

天神島ガイドツアー（2月）

2019年2月24日（日）

---

申込不要。

天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25402>

---

---

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>